



Information

社会医療法人 弘道会 なにわ生野病院

床 数 173床 (一般病棟161床、HCU4床、ICU8床)
診療科 内科、消化器内科、循環器内科、神経内科、呼吸器内科、糖尿病内科、腎臓内科、人工透析科、外科、消化器外科、脳神経外科、整形外科、形成外科、心臓血管外科、眼科、耳鼻咽喉科、心療内科、精神科、泌尿器科、皮膚科、小児科、婦人科、放射線治療科、放射線科、麻酔科、リハビリテーション科、児童精神科

住 所 〒556-0014 大阪府大阪市浪速区大国1-10-3
電話番号 06-6632-9915
事務担当 総務課 (臨床研修担当)

日本医療機能評価機構認定病院
 日本医療機能評価機構による第三者審査を受け、高い総合点をもって同機構の認定病院として登録
卒後臨床研修評価機構 (JCEP) 認定病院



<http://www.koudoukai.or.jp/naniwa-hp/>

主要関連施設

- 門真介護医療院
- 都島PET画像診断クリニック
- 守口老人保健施設ラガール
- 鶴見老人保健施設ラガール
- なにわ老人保健施設ラガール
- 寺方老人保健施設ラガール
- 大宇陀特別養護老人ホームラガール
- 洲本特別養護老人ホームラガール
- 明石特別養護老人ホームラガール
- 茨木特別養護老人ホームラガール
- 明石二見特別養護老人ホームラガール
- 守口金田ケアセンターラガール
- 茨木ケアセンターラガール
- 尼崎特別養護老人ホームラガール
- 上本町特別養護老人ホームラガール

病 院	PETセンター
老人保健施設	特別養護老人ホーム

- 〈協力病院・施設〉
- 守口生野記念病院**
〒570-0002 大阪府守口市佐太中町6-17-33
TEL : 06-6906-1100
 - 萱島生野病院**
〒571-0071 大阪府門真市上島町22-11
TEL : 072-885-3000
 - 寝屋川生野病院**
〒572-0028 大阪府寝屋川市日新町2-8
TEL : 072-834-9000

Access なにわ生野病院
 大阪メトロ御堂筋線・四ツ橋線「大国町駅」より徒歩3分
 JR大阪環状線・南海電車「新今宮」駅から徒歩5分

NANIWA IKUNO HOSPITAL

2023

社会医療法人 弘道会
なにわ生野病院
 [初期研修医募集案内]



信頼
Trust

安心
Safety

貢献
Contribution

病床数 173床	救急指定 2次救急	診療科 27科	医師数 38名	指導医 12名	常勤上級医 20名
外来患者 355名/日	入院患者 146名/日	救急車搬送患者 12名/日	救急外来患者 20名/日	心肺停止状態搬送患者 32名/年	関連施設 18施設

MESSAGE × 院長

最先端の設備や365日体制の救急対応はもとより 老人保健施設や通所型リハビリテーション施設を併設し 浪速区が必要とする地域医療を担います

院長 長谷川 格 Itaru Hasegawa

【出身大学】大阪公立大学医学部
【資格】医学博士・臨床研修指導医・プログラム責任者
【所属学会】日本内科学会、日本消化器病学会、日本肝臓学会

当院の前身である浪速生野病院は2008年に日本医療評価機構の認定病院となり、2014年12月に現在の浪速区大国に新築移転し、「なにわ生野病院」として新たな歩みをスタートしました。

当院はこれまで、同じ弘道会の守口生野記念病院や大阪公立大学医学部附属病院の研修指定病院として、密に協力し、地域医療の担い手となる医師を育成してきましたが、2020年度より、厚生労働省から基幹型臨床研修病院の指定を受けたことにより、当院独自の2年間の研修を行っています。

病床173床という小規模の基幹型臨床研修病院。この研修環境こそが当院の特徴だと思います。地域の救急を積極的に受け入れ、入院症例は多岐にわたり、幅広い疾患を同時期に経験できます。初期研修医の定員が2名ということで、指導体制もマンツーマンで行われ、容易に指導医からのレクチャーを受けることができます。また、チームで患者さんを診るため、ローテート中の診療科に関わらず、他科の指導や相談など、常にコンサルトしやすい環境です。高い能力を持ったコメディカルスタッフも多く、様々

な臨床場面での協力や、専門性にも触れた幅広い視点など、彼らからも臨床医としての基礎を学ぶことができます。

2023年4月1日からは卒後臨床研修評価機構(JCEP)の認定病院となり、更に「安心・信頼・貢献」できる基幹研修病院となっています。病院のスローガン「医療と介護の連携」にもあるように、医療のみならず介護も含めての地域連携ネットワーク、包括ケアシステムの充実を目指しております。大阪市の中心である浪速区で医療を学び、地域に貢献したいという医師が増えるよう努めてまいります。



VOICE × 研修指導医

初期研修の聖地へ！“オールなにわ生野”で育む医療

当院では、地域の患者さん一人ひとりに対してもっとも適切な対応ができるように、多くのスペシャリティーを持った医師と多種医療従事者で常にベストなチーム体制を心がけています。一般外来・救

急では指導医のもとファーストタッチから担当し、日々の診療のなかでは、この地域ならではのプライマリ・ケアの現場で多くの疾患に触れて、経験を積んで成長してほしいと考えています。2年間の初期臨床

森村 美奈 先生

婦人科・総合診療科
臨床研修プログラム責任者



研修で総合的な診療能力の習得だけでなく、医療人として最も大切なマインドを築けるように、医師をはじめ、コメディカルスタッフ、全ての職種による“オールなにわ生野”で研修医をサポートしていきます。

VOICE × 初期研修医2年目

一人の医師として、地域住民の日常生活を支える

手技を経験する機会は圧倒的に多く、日常診療ではcommon diseaseの初期対応や多くの疾患に触れることができます。最先端の医療知識を身につけることよりも、これから成長していくための基礎を形成することが重要だと思います。医師としての礎を築くために適したバランスの良い研修環境が当院の魅力です。



藪崎 興平 先生

初期研修医 2年
(大阪公立大学卒業)

患者さんとの接し方や病態の把握など、1年前と比べて、とても成長できたと実感しています。上級医の先生の下、診療方針や検査方法、薬の投与量など多くのことに携われるようになりました。オンオフの切替えは病院側がしっかり管理してくださるので、プライベートの時間もしっかり確保できています。



上野 あおい 先生

初期研修医 2年
(大阪公立大学卒業)

VOICE × 初期研修医1年目

研修医の今だからこそ。未来を見据えた幅広い経験を積みたい



猶塚 真由 先生

初期研修医 1年
(大阪公立大学卒業)

オリエンテーションで、看護師さんやコメディカルスタッフの方々と一緒に病棟をまわり、現場に出る前に職種の枠を超えて病院全体の雰囲気を見るところからスタートしました。とにかく病院全体の雰囲気が良く、ここを選択したのは正しかったと実感しています。



光山 豪 先生

初期研修医 1年
(近畿大学卒業)

当院は質問や相談がとにかくしやすいので、興味関心や意欲の高い方にとっては、早い段階で多くのことにチャレンジできる環境です。また、多種多様な患者さんとの出会いから、医師としてだけでなく、人として幅広い視野をもった人間に成長できると実感しています。

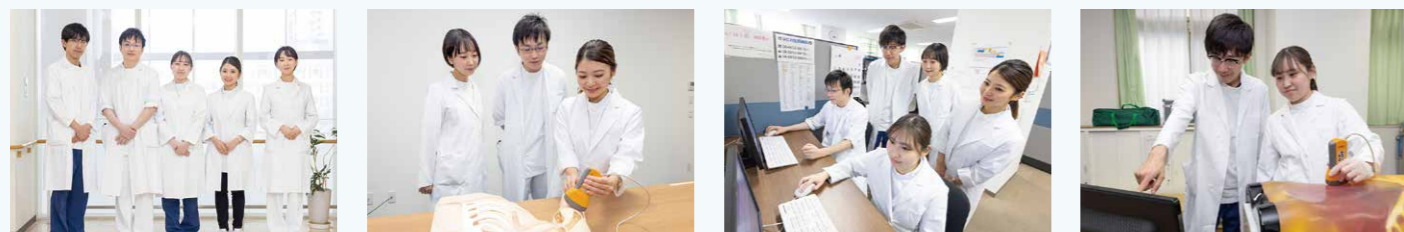


岸本真理子 先生

初期研修医 1年
(鳥取大学卒業)

私は慢性期系を扱う内科に興味があり、将来を見据えて経験を積みたい科を多く有し、大学病院とは違う地域病院ならではの当院の研修環境に魅力を感じました。実際の現場では上級医の先生が行う様々な手技を目の前で見学でき、とても勉強になっています。

Gallery × 病院ギャラリー



研修スケジュール(例)

診療科目の研修順は参考例です。入職後、あらためて決定します。

週	1~4	5~8	9~12	13~16	17~20	21~24	25~28	29~32	33~36	37~40	41~44	45~48	49~52	
1年次	内科 (28週)								救急 (12週)		麻酔科 (12週)			
2年次	外科 (12週)		地域研修 (4週)	産婦人科 (4週)	小児科 (4週)	精神科 (4週)	選択 (複数選択可能) (24週)							

募集要項

研修医の募集定員並びに募集及び採用の方法

募集定員：2名

募集方法：ホームページ参照

応募資格：2024年(令和6年)

医師国家試験を受験予定の者

必要書類：履歴書(顔写真貼付)、成績証明書、卒業(見込み)証明書

採用方法：公募より行う(マッチング参加)、面接、小論文

研修の目標

- 1 日常診療で頻繁に遭遇する疾患・病態に適切に対応できるよう初期診療に関する基本的な知識、技能、態度を身につける。
- 2 臨床を通じて思考力、判断力、および創造性を養うとともに医療チームのリーダーとして患者とのコミュニケーション能力やコメディカルとの協調性を培う。
- 3 専門分野における知識、技能の基本を身につける。
- 4 地域医療はもとより広く世界的な視野も身につける。
- 5 医療と介護の連携・統合という国の方針に則り、地域包括システムを実践に向けて理解する。

プログラムの特徴

- 救急医療を中心に地域の医療と介護に密接に関わることで、全人的な医師としての人格を形成し、法人内病院を含む協力病院と合わせて多種の症例を経験することで、基本的診療能力を身につけられます。
- 病院の上層階は老人保健施設となっており、急性期から在宅まで切れ目のない医療と介護を展開、医療と介護の統合を体感しながら200床未満の病院での地域研修も経験できます。
- 小児科、産婦人科、精神科の研修は、連携施設の大阪市立総合医療センターで受けていただきます。